

## 帯状疱疹に関するワクチン 横野 昭（富山市議会自由民主党）



**問** 高額な帯状疱疹ワクチンの任意予防接種の費用助成を検討できないか。

**答** 本市では、5年9月に全国政令市衛生部局長会を通じて定期接種化の迅速な検討を国に要望した。一方、帯状疱疹ワクチンの接種費用が高額なため独自の助成制度を導入する自治体が年々増加している。本市としても、市民の皆さんが高齢期に帯状疱疹を発症することなく健康を維持し、健やかに過ごしていただくためには、帯状疱疹ワクチン接種が効果的であると認識しており、他の自治体の導入状況等を参考に費用助成を検討していきたい。（福祉保健部長）

### 【質問項目】

- ▼令和6年度予算編成
- ▼帯状疱疹に関するワクチン
- ▼職員研修
- ▼こども家庭庁が進める「こどもまんなか社会」の実現に向けた本市の対応
- ▼スマートシティの推進
- ▼5年7月豪雨の農林関係の現状と復旧

## いじめ対応 久保 大憲（自由民主党）



**問** 中学校生徒の自殺事案に関する第三者委員会の調査報告書に、法や基本方針に沿った対応が不十分と指摘されているが、教育長の見解は。

**答** いじめ問題への対応について定例校園長会等で各学校に対し、法令順守を繰り返し指導し、注意喚起を行ってきたが、調査組織から「学校いじめ対策組織への報告がなされていない」など、法令等に沿った対応でなかったと指摘を受け、誠に遺憾である。市教育委員会として、調査組織からの提言を基に検討した再発防止策に組織を挙げて取り組んでいきたい。（教育長）

### 【質問項目】

- ▼いじめ対応
- ▼除雪の待機料

## 家庭ごみ有料化の導入 松井 邦人（富山市議会自由民主党）



**問** 家庭ごみ有料化は、将来世代に負担を転嫁させず、持続可能な都市経営を実現するために必要な制度であり、早期に取り組むべきと考えるが、見解は。

**答** 家庭ごみの処理費用は今後も高止まりになることが予想されるほか、いずれはごみ処理施設の更新が必要となることから、市は財政的な備えをすべき時期にきていると考えている。家庭ごみ有料化はごみの減量化に効果的な取り組みであるとともに、手数料の一部を将来の備えとして積み立てることができる。導入について熟慮を重ね検討を加速していきたい。（市長）

### 【質問項目】

- ▼プラスチック資源一括回収
- ▼家庭ごみ有料化の導入
- ▼富山市病院事業経営

## ツキノワグマ対策強化 織田 伸一（富山市議会自由民主党）



**問** クマの大量出没において、狩猟期間の前倒しができないのか。

**答** 県が策定するイノシシと二ホンジカ、それぞれの管理計画においては、狩猟期間を延長している。延長開始後の捕獲頭数が増加していることから、生息数そのものの増加という要因はあるものの狩猟期間延長は捕獲に一定の効果があると考えている。クマに対しても狩猟期間を延長することは、人身被害防止の観点からも有効な手段の一つになるのではないかと考えられることから、狩猟期間延長について、期日等も含め県に要望していきたい。（農林水産部長）

### 【質問項目】

- ▼ツキノワグマ対策強化

## 障害のある人等の避難 金岡 貴裕（自由民主党）



**問** 災害時要支援者が直接避難することができる福祉避難所を確保していくべきと考えるが、見解は。

**答** 市町村はまず一次避難所を開設し、要配慮者が確認された場合は、福祉避難所の施設管理者へ要請の上、開設することが基本と考える。また直接避難を想定した福祉避難所の確保は、施設側の環境整備等、事業者への影響もあり現時点では難しいと考えるが、要配慮者の負担軽減のため、今後あらゆる状況を想定した避難所の在り方を検討し、安心して避難できる環境整備を平素から進めたい。（防災危機管理部長）

### 【質問項目】

- ▼障害のある人等の避難
- ▼クマの頻出問題

## 教員の多忙化解消 金谷 幸則（富山市議会自由民主党）



**問** 外部人材を活用した取り組みの現状と今後の増員について、見解は。

**答** 学習面や生徒指導面、部活動のほか教職員の業務全般をサポートする支援員など、さまざまな人材を配置している。外部人材を配置することによって、教員は本来の業務にあたる時間が確保されるとともに、専門性のあるスタッフと連携協力することで、教員の精神的な負担の軽減にもつながっている。学校の実情を見ながら、必要に応じて今後の増員について検討したい。（教育長）

### 【質問項目】

- ▼富山市の学校教育の現状と今後の方向性

物価高騰対策

柏 佳枝 (公明党)



**問** 重点支援地方交付金において、生活者支援と事業者支援の双方への早急な支援が必要と考えるが、今後の取り組みは。



**答** 重点支援地方交付金は、物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対する支援として、地方公共団体が地域の実情に応じて実施する事業に活用できる。本市では、この交付金を活用し、障害者福祉や高齢者福祉等の事業者への光熱費等の高騰分の補助を引き続き行うものなど、準備をしているところである。今後も、国の動向を踏まえ、物価高騰に直面する市民や事業者に対し、速やかに支援していききたい。(財務部長)

【質問項目】  
▼物価高騰対策 ▼子育て支援

中学校の「命の授業」<sup>(※)</sup>

村石 篤 (立憲民主市民の会)



**問** 腰塚勇人氏の「命の授業」を受講することは、いじめや自殺の未然防止につながると考えるが、見解は。



**答** 本市の全ての学校において、各教科や道徳、特別活動等、全教育活動を通して自他の命の尊さや今後の生き方について考える指導を行っている。また、助産師等から命の尊さを学ぶ「いのちの授業」等、多様な体験活動等を取り入れて指導にあたっている学校もある。腰塚氏の「命の授業」や、これまで行ってきた「いのちの授業」は、いじめや自殺の未然防止への取り組みの一助となるものと考えている。(教育長)

【質問項目】  
▼「富山市立北部中学校の事案にかかる調査組織」から提出を受けた調査報告書等  
▼会計年度任用職員の任用時における勤務条件の明示  
▼本市の中学校におけるNIEの取り組み ▼中学校の「命の授業」

※「命の授業」…講演家の腰塚勇人氏が自らの経験を元に「命の尊さ」などを伝える授業。

富山市の文化財行政と「ひとづくり」

舎川 智也 (富山市議会自由民主党)



**問** 郷土富山を愛する「ひとづくり」について、市長の見解は。



**答** シビックプライドの醸成には、自らが暮らす地域の歴史や伝統を学ぶことが大切で、文化財を通して歴史や文化を発信することも必要だと考えている。こうしたことから教育委員会では現在、富山市文化財保存活用地域計画を策定しており、市内の文化財を指定・未指定問わず抽出したリストを作成し、歴史や文化の発信につながる取り組みを検討される。子どもたちがふるさとを愛する心を持った大人へ成長していけるよう、引き続き取り組んでいきたい。(市長)

【質問項目】  
▼南富山駅周辺のまちづくり ▼富山市の文化財行政と「ひとづくり」

外国人による農地取得

江西 照康 (自由民主党)



**問** 地域でのトラブルが懸念されるが、今後、生産組合を含めた地域に対し、どのように指導していくのか。



**答** 市農業委員会としても生産組合と申請者間のトラブルは避けたいが、生産組合等に対しトラブル回避のための直接的な指導等は難しく、トラブルの未然防止が肝要と考える。従って、生産組合の同意書がない場合は問題点を指摘し同意が得られるよう助言するほか、農業委員や農地利用最適化推進委員も間に入り生産組合、申請者から聞き取りをするなど双方が納得いくように進めていきたい。(農業委員会事務局長)

【質問項目】  
▼富山市公設地方卸売市場の運営 ▼外国人による農地取得  
▼都市計画と人口流失への対応 ▼家庭一時大量ごみへの取り組み

まちの活性化

豊岡 達郎 (富山市議会自由民主党)



**問** ウォーキングマップの現状と改善策について、見解は。



**答** 市や市スポーツ協会ではウォーキングマップを作成し、ホームページで公開しており、マップをスマートフォンで見ることができるが、拡大した際に見づらいものもある。加えて、市と市スポーツ協会が管理するウォーキングマップについては、一部コースが重複していることやこまめな更新が行われていない。今後、マップの更新や整理だけでなく、情報の集約化やスマートフォンへの対応も含めて、市スポーツ協会と検討していききたい。(市民生活部長)

【質問項目】  
▼富山市のまちづくりの海外での評価 ▼公民連携まちづくり  
▼まちの活性化 ▼すしのまち富山 ▼住宅街の課題解決

エンディングノート

田辺 裕三 (富山市議会自由民主党)



**問** 市民が有効に「エンディングノート」を活用するためのアドバイスをどのように考えているのか。



**答** 「エンディングノート」への記載内容は多岐にわたっており、今後、その記載に関する市民からの問い合わせは、市役所の福祉関係窓口や各地域包括支援センターで受けたいと考えている。また、高い専門性を要する判断を求められる内容が含まれる相談の場合は、外部の有資格者による特別相談を案内するほか、各専門機関を紹介するなど適切に対応していきたい。(福祉保健部長)

【質問項目】  
▼地域の活性化 ▼エンディングノート

## 母子生活支援施設・市立和光寮の廃止

吉田 修 (日本共産党)



**問** 県が主導して母子生活支援施設を設置するよう、「ワンチームとやま」の場で、市長がリーダーシップを発揮して県と他市町村に働きかけてはどうか。



**答** 和光寮については、入所者がいないことや施設としての必要性が薄れたことなどから廃止を決定した。このことから、現時点では、本市から県に対して母子生活支援施設を設置を働きかけることは考えていないが、「ワンチームとやま」連携推進本部会議等の場において、県内他市町村から設置について意見等があれば、議論に参加していきたいと考えている。(市長)

### 【質問項目】

- ▼母子生活支援施設・富山市立和光寮の廃止
- ▼呉羽丘陵フットパス連絡橋の冬期間の安全対策

## 防災情報の発信

尾上 一彦 (会派 誠政)



**問** 市民に正確な防災情報が伝わるようにすべきと考えるが、見解は。



**答** 災害発生時における自治体の使命は市民の命と安全を守ることであり、そのための情報収集と、市民へのあらゆる手段を駆使した情報伝達は大切であると考えている。一方、情報を受け取る準備のない方にはどのような手段を講じても情報が伝わらないという課題もあるため、日頃から気象や避難に関する情報収集や、災害時に取るべき行動を意識するよう周知啓発を行うなど、引き続き、市民の防災意識の醸成に粘り強く取り組んでいきたい。(防災危機管理部長)

### 【質問項目】

- ▼農業における気温上昇への対応
- ▼防災情報の発信

## 市営コミュニティバス

藤田 克樹 (自由民主党)



**問** 市営コミュニティバスの貨客混載<sup>(※)</sup>の可能性について、見解は。



**答** 貨客混載は、ドライバー不足などの課題の解消を図る一つの方法であると考えている。さらに、実現した場合、市営コミュニティバスの収益性の向上や効率的な配送による温室効果ガスの削減など、さまざまな効果が期待できることから、その可能性について貨物自動車運送事業者などと意見交換を行っているところである。今後は貨客混載のスキームや運送収入の設定、さらには運輸局との協議等、実現に向けての具体的な検討を進めたい。(活力都市創造部長)

### 【質問項目】

- ▼市営コミュニティバス
- ▼コシヒカリ

※貨客混載…路線バス等を使って、乗客と貨物を一緒に運ぶ取り組み。

## 新駅の設置

高原 謙 (富山市議会自由民主党)



**問** 並行在来線の願海寺地区への新駅設置について、市長の考えは。



**答** 新駅が設置されることで、公共交通の活性化はもとより、道路渋滞の解消や環境負荷の低減、さらには若い世代の地元への定着等に一定程度寄与すると考えている。新駅の設置については、鉄道経営の根幹に関わることから、鉄道事業者が判断されるべきものと考えているが、実現に向けては、地域の方々が公共交通と連携したまちづくりの在り方を共有し、青写真を描いていくことが必要である。今後も引き続き地域の皆さまと対話を重ねていきたい。(市長)

### 【質問項目】

- ▼ゼロカーボンシティの実現に向けた公共交通の利用促進
- ▼富山国際大学および富山短期大学が本市の雇用に与える役割
- ▼並行在来線の経営安定化に向けた支援等
- ▼新駅の設置
- ▼割山森林公園

## 育児休業中の保育継続利用

高道 秋彦 (富山市議会自由民主党)



**問** 「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしている本市において、育休退園の撤廃を提案するが、見解は。



**答** 育児休業中の保育施設の継続利用は、児童にとって安定した保育環境を提供でき、保護者の出産後の育児の負担軽減にもつながる。さらに、本市が5年6月30日に「こどもまんなか応援サポーター宣言」をしたこと等を踏まえ、子育て支援の一層の充実のため、6年度から、既に保育施設に入所している全ての児童について、保護者の育児休業中も継続利用できるよう、前向きに検討していきたい。(市長)

### 【質問項目】

- ▼育児休業中の保育継続利用
- ▼郊外におけるまちづくり
- ▼景観まちづくり



貨客混載の導入を検討している市営コミュニティバス

## 害獣対策（ニホンザル対策）

泉 英之（自由民主党）



**問** 「富山県ニホンザル管理計画（第5期）」は、「鳥獣保護管理法<sup>(※)</sup>」の趣旨から逸脱した計画と解釈されるが、市としての見解は。



**答** 「富山県ニホンザル管理計画（第5期）」では、管理目標として地域個体群の生息範囲が拡大しないよう群れを安定的に維持しつつ、生活環境等への被害を軽減できるよう生息数を適正な水準にすることにより、人とニホンザルの共生を図ることとされていることから、生息数の減少と生息域の範囲の縮小を目的とする法の趣旨に沿った計画となっていると考える。（農林水産部長）

【質問項目】  
▼害獣対策  
※鳥獣保護管理法…鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律

## 救命救急

松井 桂将（公明党）



**問** スマートフォンを利用し、現場の映像等を通報者が消防局へ送ることや、応急手当の動画等を消防局から通報者へ送ることができる「Live119」を導入すべきと考えるが、見解は。



**答** このシステムは、映像等により状況を正確に把握できるため、災害対応や救急活動に有効である一方、すでに導入している他都市からは、通報者が緊急事態で気が動転し、スマートフォンの操作ができなかった事例等を聞いている。まずは、導入に伴うメリットやデメリット等について調査・研究していきたい。（消防局長）

【質問項目】  
▼福祉施策 ▼障害者の支援 ▼救命救急

## 公共交通政策

東 篤（立憲民主市民の会）



**問** 今年度末までに策定される本市の持続可能な公共交通の法定計画をにらみ、来年度予算にどう反映させるのか。



**答** 「富山市地域公共交通計画」には従来の事業をはじめ、地域公共交通を再構築する新たな視点を盛り込むこととしている。このことから来年度予算には、JR高山本線の活性化などの継続事業に加え、デジタル技術を実装する交通DXやEV車両の導入など脱炭素を推進する交通GXに関する新たな事業、さらには今年度実施した社会実験の本格実施等を重点的に盛り込みたい。（活力都市創造部長）

【質問項目】  
▼5年度に実施した職員採用試験  
▼学校における働き方改革（多忙化解消）の推進 ▼公共交通政策  
▼中小企業・小規模事業者支援策

## 部活動の地域移行

柞山 数男（自由民主党）



**問** 速星中学校において、ふちゅうスポーツクラブと連携しながら、部活動の地域移行を実施すべきでは。また、地域移行する部活動の活動場所として使用する市保有施設を総合型スポーツクラブ等を管理者とする指定管理に移行できないか。



**答** 速星中学校の意向を踏まえつつ、ふちゅうスポーツクラブとの連携の可能性を検討したい。また、PPP活用を推進していることから、婦中体育館を含む、直営で管理運営を行うスポーツ施設の指定管理移行についても検討したい。（教育委員会事務局長、市民生活部長）

【質問項目】  
▼部活動の地域移行 ▼豪雨災害からの教訓、対策 ▼道路管理

## 富山市公設地方卸売市場

大島 満（政策フォーラム32）



**問** 卸売市場の余剰地における民間収益施設の工事の進捗状況と完成予定は。



**答** 余剰地における民間収益施設については、再整備事業者がスーパーマーケット等を7年度中に整備される予定となっている。現在の進捗状況については、再整備事業者において、施設の基本設計を行うとともに、入居企業の誘致活動を進めていると伺っている。また、工事スケジュールについては、建設予定の敷地内にある既存の市場施設の解体工事が7年2月に完了した後、7年5月から建設に着手し、8年2月の竣工予定となっている。（農林水産部長）

【質問項目】  
▼富山市公設地方卸売市場

## 富山市総合体育館の改修・運営

谷口 寿一（気魄）



**問** 新B1リーグ関係および魅力化改修の具体的な内容は。



**答** Bリーグ改修では、観客席等の増設、VIPルーム等の設置等を想定しており、その費用は、富山ブラウザーズが経済界と連携し、本市への寄付等を募ることで確保していただくこととしている。また、本施設の収益性や魅力の向上を図るための魅力化改修では、インパクトのあるデジタル広告媒体であるリボンビジョン等のICT設備や、音響設備、特殊照明設備等の設置または改修等を想定しており、具体的には事業者からの提案を求めることとしている。（市長）

【質問項目】  
▼奥田団地 ▼U1Jターン就職意識醸成事業  
▼富山市総合体育館の改修・運営 ▼オーバード・ホールの改修

## クマ対策

赤星 ゆかり（日本共産党）



**問** クマの出没を防ぐため、住民に呼びかけるだけでなく市単独でも河岸段丘整備や柿の木の伐採を進めるべきでは。



**答** 全市民がわが事としてクマの出没に危機感を持っていただくことが、被害の防止や対策に何より大事だと思っており、市は全庁を挙げてパトロールやクマに関する注意喚起、広報を行っている。加えて、集落や自治会ごとにできることを確実にすることも大事であり、今後も引き続き、河岸段丘を含めた里山整備や柿の木の伐採、および草刈りなどを推進し、クマを寄せ付けない環境整備に努めたい。（市長）

**【質問項目】**

▼クマ対策 ▼いじめ自殺問題 ▼公共事業の発注  
▼南富山駅周辺のまちづくり

## 終活支援

松尾 茂（公明党）



**問** 死亡による手続きに際し、最初に相談ができる窓口「お悔やみ相談コーナー」が必要と考えるが、見解は。



**答** 本市ではフロアマネージャーを配置し遺族の手続きをサポートするほか、各行政サービスセンター等では基本的な手続きをワンストップでできる体制を整えている。高齢化に伴い死亡届の届出件数は増加傾向にあり手続きに来庁する遺族も増えている。現状の支援だけでは十分なサポートができないことから、「お悔やみ相談コーナー」について他都市の例も参考に検討していきたい。（市民生活部長）

**【質問項目】**

▼終活支援 ▼ボランティア団体への支援

## DX<sup>(※)</sup>に関する研修を行いました

DXの意義や必要性を理解するため、11月17日に富山市政策参与 陳内裕樹氏を講師に迎え、研修を行いました。

※DX（デジタル・トランスフォーメーション）…デジタル技術を活用して人々の生活をより良いものへと変革すること。



議員研修会の様子

## 災害時対応訓練を実施しました

本会議中に大規模地震が発生した際に、身の安全を確保するとともに、迅速かつ適切な災害応急対策業務ができるよう、本市議会において、12月20日に災害時対応訓練を実施しました。



災害時対応訓練の様子

## 次回3月定例会の日程（予定）

2月28日	本会議（提案理由説明ほか）
3月4日	本会議（代表質問）
3月5日	本会議（代表質問、一般質問）
3月6日	本会議（一般質問）
3月8日	本会議（一般質問）
3月11日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会・補正分、当初分）
3月12日	常任委員会・分科会（補正分） 予算決算委員会（後期全体会・補正分） 本会議（補正分の委員長報告・質疑・討論・採決ほか）
3月13日	予算決算委員会分科会（経済環境） ・経済環境委員会
3月14日	予算決算委員会分科会（厚生） ・厚生委員会
3月15日	予算決算委員会分科会（建設） ・建設委員会
3月18日	予算決算委員会分科会（総務文教） ・総務文教委員会
3月19日	予算決算委員会（後期全体会・当初分）
3月22日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

※日程については予定となっております。最新の日程や傍聴の取り扱いにつきましては、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

## 本会議の会議録



本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

委員会・諸会議の議事録等も、ホームページに掲載しています。

5年12月定例会の会議録は、2月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市役所東館3階の市政情報コーナーで閲覧することができます。

## インターネットでの本会議の生中継および録画中継



インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね4日後（土・日および祝日を除く）からご覧いただけます。

なお、編集作業等により公開が遅れることがあります。